

編輯室の内外

のである。

近衛内閣も行くべき所に行つきて終に平沼内閣に肩替りした、舊閣尙んとはなしに内閣の命數も第七十四議會開會中に終焉を告ぐるにあらずやと懸念した、併し事は意外に速かに取運ばれたのである、對支不動の方針は依然として不動である。米、英、佛の抗議何かあらん、帝國議會開會中である、聲を大にして彼等の姿をひらくべしである。

國民再編成も議會革新問題も帝都特別の制度も畢竟人心一新の策に外ならない、せくな、頗るぐな國民が眞に要求する所に着眼せられよ。萬民輔翼の政治は茲に根本が存する、新獨逸ヒツトラー政策がユダヤ人排斥に出づるやユダヤ人問題は世界の問題となつた、ユダヤ民族の選民思想は終に彼等をして社會革命運動と世界資本的支配とに現はれて來た、と論ずる者があつて、如何にも世界恐怖事件の如く取扱はるゝ、だが此の選民思想は獨りユダヤ人のみの特性ではない、苟くも優越性をもつ民族には此の思想は存在する、此の點でユダヤ人を恐るべきものとするは聊か認識不足ではあるまいが我等帝國の國民は眞に恐るべき所に恐れ、憂ふべき所に憂ひ、一大虚を咲へて萬犬實を傳ふるが如きには恐れ又憂ふる所なきも

現在のパナマ運河の一部分に現在以上との幅と深さとを持つ新運河を設くること

を米國陸軍長官ウッドリング氏は絶叫す、あわてまいぞよ。

近年行政機関の擴張新設が特に目立つて居ること、其の間一貫した統制と連絡とを重心を置いて居る、侵略主義の存在を認むるの理由何處にありや、將又全體主義是なるか民主主義非なるか生きて動く國々の國情に依つて定めらるゝ問題である、伸んとする勢ひを無理無體に抑壓し自己の權益を不當に擁護せんとするは世界の平和に如何なる影響を及ぼすべきか再検すべき義務は米國に在るにあらずや。

舊臘三十二日近衛首相の東亞新秩序建設方針の聲明に對し滿洲國張總理は萬賀の贊意を表して曰く「百萬の兵を動かし數萬の韁き犠牲者の血をもつて戦ひ捷ちたる聖職の後に尙其の敵方たるべき支那に對して何ら求む所なく却つて之が爲無限の同情と理解を表明し、其の回復と健全な發達に治

外法權及び租界の處置の點にまで言及せることは寔に之れこそ東方道義ながらの表現である、利害のみによつて終始する今日の世界外交界の現狀によつて寔に空谷に跫音を聽くの感がある」と善哉々々。

ソ聯の巧妙な方策は英米佛の外交官を總務として中央部の直接の魔手を差控へ國政府軍内に防共腐肉の途に出ることとなつた、外交上の自惚大家も度ぎもをぬかれた形である。

新獨逸ヒツトラー政策がユダヤ人排斥に出づるやユダヤ人問題は世界の問題となつた、ユダヤ民族の選民思想は終に彼等をして社會革命運動と世界資本的支配とに現はれて來た、と論ずる者があつて、如何にも世界恐怖事件の如く取扱はるゝ、だが此の選民思想は獨りユダヤ人のみの特性ではない、苟くも優越性をもつ民族には此の思想は存在する、此の點でユダヤ人を恐るべきものとするは聊か認識不足ではあるまいが我等帝國の國民は眞に恐るべき所に恐れ、憂ふべき所に憂ひ、一大虚を咲へて萬犬實を傳ふるが如きには恐れ又憂ふる所なきも

定 價 一 部	五 十 錢
東京市麹町區霞關一丁目内務省内 發行所	社團
編 輯 者	島 效
印 刷 所	東京市小石川區諏訪町五六
常 署	電話銀座(57)四二七
印 刷 所	東京市世田ヶ谷區代田一丁目七八〇番
發行兼	島 效
印 刷 所	奈 良 直 一